

第4学年 道徳科(人権)学習指導案

1 主題 相手を思いやる

2 主題設定の理由(省略)

3 ねらい

相手のことを思いやって行動し、みんなが成長し合える学級にしようとする態度を育てる。

4 指導計画

【 】 普遍的な学習のテーマ

[] 個人人権課題名

主題に関わる日々の活動

ミニ国会

朝の会で、1分間スピーチを行う。テーマを担当が設定し、状況を考えたうえで話すことや聞くことの力を育て、互いの思いを理解することができるようにする。

グループ学習

司会・記録・発表などの役割を分担し、班活動を行う中で、互いの新たな一面に気付くとともに、協力して学び合うことができるようにする。

なかよし班活動

異学年の児童でグループをつくり、遊びや掃除などの活動を協力して行うことで、学校全体のつながりを深めるとともに、仲よく助け合って生活しようとする態度を育てる。

係(会社)活動

学級が居心地のよい場所となるために、数人のグループで会社をつくり、学級が楽しくなる企画を考えることができるようにする。

主題に関わる人権学習

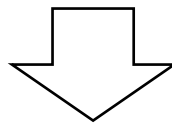
これまでの学習

○道徳科

「みんな、待っているよ」

(光村図書)

【仲間づくり】1 時間



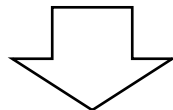
現在の学習

○道徳科

「和男と進」(ひかり)

【仲間づくり】

2時間(本時 2/2)



これから学習

○道徳科

「心のシーソー」

(光村図書)

【仲間づくり】1 時間

主題と教科等との関連

○社会科

「自然災害にそなえる
まちづくり」

【支え合い】

○行事

「運動会」

【仲間づくり】

○図画工作科

「人権ポスター」

【人権の尊重】

○体育科

「ボールゲーム」

【仲間づくり】

○総合的な学習の時間

「共に生きる」

【共に生きる】

[障がい者]

○国語科

「ごんぎつね」

【気持ちを考える】

5 本時の学習

- (1) 目標 思いやりには、様々な形があることを理解し、自分も相手もよりよくなる言動をしていこうとする意欲を高める。

ねらいとする道徳的価値	B-(6) 親切、思いやり
-------------	---------------

- (2) 普遍的な学習のテーマ 仲間づくり

(3) 展開

学 習 活 動	指導上の留意点
<p>1 前時を振り返るとともに、学級内での思いやりについてのアンケート結果を確認し本時の課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>本当の思いやりって何だろう。</p> </div>	<p>○ 本学級で実際に起こっている事象について、全員で考えていくことを確認する。</p>
<p>2 これまでの生活の中で、思いやりがたりなかった場面について、どのような言動をすればよかったかを考える。</p>	<p>○ 様々な意見を肯定的に捉え、思いやりには多くの形があることを理解させる。 ①</p>
<p>3 これまでの生活の中で、思いやりがあった場面について、本当の思いやりであったかを考える。</p>	<p>○ 様々な立場の視点から考える大切さに気付かせ、思いやりある言動を実践していこうとする意欲を高める。 ②</p>
<p>4 本時の学習を振り返る。</p>	<p>○ 学習したことを生かし、普段の生活から、思いやりをもって行動しようとする意欲を高める。</p>

(4) 評価

- ・ 思いやりには様々な形があることを理解できたか。 【知識的側面】①
- ・ 様々な立場の人の気持ちについて考え、その人のために自分に何ができるか考え、行動していこうとする意欲を高めることができたか。 【価値的・態度的側面】②